Compass English Communication

3年間を見据えた「やり取り」の パフォーマンス評価

田中知聡

◆3年後を見据えた指導

春になり高校1年生を迎えると，卒業するまでの3年間でどのような力を身に付けていってほしいかを考えます。毎年，入学する生徒も，生徒をとりまく状況も，指導する先生方も異なるため，年度の終わりには次年度に向けてCAN-DOリストと評価方法を見直し，修正を加え，新年度の初めに共有しています。教科会議では，育てたい生徒像，具体的到達目標，３年間のどの時期に何ができるようになるかを目標に授業を行い，どのように評価をしていくかを話し合います。

下図は，教師にも生徒にもわかりやすく使いやすいCAN-DOリストになるように，英語科全員で話し合って作成し，実践していく中で毎年修正や変更を加えてきたものです。

山梨県立甲府城西高等学校外国語（英語）コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・ⅢCAN-DO LIST　（2019年度用）

到達目標	〈育てたい生徒像〉　外国語（英語）を通じて，言語や文化に対する理解を深め，積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り，情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりするコミュニケーション能力を養う。
	〈具体的到達目標〉　□さまざまな場面を設定した言語活動に積極的に取り組むことができる。 □話したり書いたりして，情報や考えなどを相手に正しく伝わるように表現することができる。 □聞いたり読んだりして，情報や考えなどの概要や要点を正しくとらえることができる。 □生涯にわたり学び続けていくことができるように，辞書を活用したり，ジェスチャーや実物を用いたり，推測したりするコミュニケーションストラテジーや学習ストラテジーを身につけ，それぞれの目的を達成するために必要なコミュニケーション能力を身につけることができる。

	技能	LISTENING（聞くこと）	READING（読むこと）	SPEAKING（話すこと）	WRITING（書くこと）
一年次	前期	□日本の伝統文化に関する会話を聞いて，概要を把握することができる。 LESSON 3 □空港やパーティーでの会話や，説明を繰り返して聞けば，その内容を正しく理解することができる。 LESSON 5	□自己紹介やメッセージを読んで，キーワードを見つけ，要点を理解することができる。 LESSON 1 □比較の表現が多く含まれた自然に関する説明文を読んで，概要を把握することができる。 LESSON 2 □震災に関連した物語を読んで，概要を把握することができる。 LESSON 4	□発音やイントネーションに気を付けて英語で自己紹介をすることができる。 LESSON 1・PERFORMANCE 1-① □「AとBのどちらが良いか」について，グループで話し合うことができる。 LESSON 2 COMMUNICATION □空港や飛行機の中での場面を設定し，聞かれたことに対して，即興で答えることができる。 LESSON 5・PERFORMANCE 1-②	□3つ以上の情報を含んだ，自己紹介を書くことができる。 LESSON 1・PERFORMANCE 1-①。 □比較表現を用いて表やグラフのその内容を表す英文を簡潔に書くことができる。 LESSON 2 □不定詞や分詞を用いて夏休みの出来事についてまとまりのある文章を書くことができる。 LESSON 4
	後期	□色と人間生活との関わりに関する説明文を繰り返して聞けば，その内容を理解することができる。 LESSON 7 □語（句）の意味を与えられれば，まとまりのある長い英文を聞いて，概要をつかむことができる。 LESSON 10	□辞書を活用しながら物語文を読んで，出来事の順序や指示語が指す内容を正しく理解することができる。 LESSON 6 □イグノーベル賞についての説明文を読み，つながりを示す語（句）に注意して,内容を理解することができる。 LESSON 8 □語（句）の意味を与えられれば，まとまりのある長い文章を読んで，概要をつかむことができる。 LESSON 9	□買い物をする場面を設定し，服の色やサイズ，値段に関する会話をペアで行うことができる。 LESSON 7・PERFORMANCE 1-③ □自分にとって大切なものについて，理由や具体例を交えながら発表することができる。 LESSON 10・PERFORMANCE 1-④	□これまで経験したことについて，現在完了を用いて対話文を作ることができる。 LESSON 5 □自分にとって大切なものについて，推敲を重ねながらまとまりのある文章を書くことができる。 LESSON10・PERFORMANCE 1-④
二年次	前期	□ホームステイ先のカナダでの出来事について繰り返して聞けば，状況や場面をつかむことができる。 LESSON 2 □日本料理に関する英文を聞いて，そのの内容を理解することができる。 LESSON 4	□名言と人物の背景に関する説明文を繰り返して読んで，必要な情報を得ることができる。 LESSON 1 □辞書を活用しながらソーラークッカーに関する説明文を読み，必要な情報を得ることができる。 LESSON 3 □語（句）の意味を与えられれば，まとまりのある長い文章を読んで，概要をつかみ，問いに対して答えとなるキーワードをとらえることができる。 LESSON 5	□有名人について調べ，その人物になりきって記者のインタビューに答えることができる。 LESSON 1・PERFORMANCE 2-① □飲食店でメニューやその材料などについて聞かれたことに対して答えることができる。 LESSON 3，4 PERFORMANCE 2-②	□ALTの家族や外国の生徒に宛てて，自分のことや日本の料理の紹介を手紙に書くことができる。 LESSON 4・PERFORMANCE 2-② □自分の考えや願望などについて仮定法を用いて書くことができる。 LESSON 1・LESSON 5
	後期	□建築家についての説明文を聞いて，キーワードを手掛かりに，内容を理解することができる。 LESSON 6 □環境問題に関するまとまりのある長い説明文を未知語（句）の意味を類推しながら聞いて，概要をつかむことができる。 LESSON 10	□辞書を活用しながら睡眠のメカニズムについての説明文を読み，キーワードを使って要約することができる。 LESSON 7 □まとまりのある長い文章を未知語（句）の意味を類推しながら読んで概要をつかみ，問いに対する答えとなるキーワードをとらえることができる。 LESSON 8・LESSON 9	□興味のある国や地域を一つ選び，有名な建造物や祭りなどについて発表することができる。 LESSSON 6・PERFORMANCE 2-③ □アンケートの結果をもとにグラフを作り，グラフやデータを示しながらわかったことや自分の考えを表現したりすることができる。 LESSON 7・PERFORMANCE 2-④	□和英辞典や英英辞典を活用して，様々な仕事や身のまわりの物の定義を関係代名詞を用いて英語で書き，クイズを作ることができる。 LESSON 6 □絵やグラフを見て，その内容を倍数を表す比較表現等を用いて書くことができる。 LESSON 7
三年次	前期	□説明，物語，会話など，まとまりのある英文を聞き，その概要や要点を理解することができる。Unit 1 □音声に注意しながら，聞き取った語（句）を書きとることができる。Unit 1,2 □まとまりのある英文を聞き，出来事の順序や物事の関係を的確に把握することができる。Unit 2	□説明文や物語文の特徴を理解し，初見の英文を読んで内容を正しく理解するリーディングスキルを使い分けることができる。Unit 1 □チャート等を使いながら，論理構造を捉えることができる。Unit 2	□キーワードを選び，それらを効果的に示しながら説明することができる。 Unit 1 L.5PERFORMANCE 3-② □ユニバーサルデザインについて，具体例を示しながら話すことができる。 Unit 1 L.7PERFORMANCE 3-④	□ストレス解消法についてパラグラフ構成を意識して書くことができる。 Unit 1 L.3PERFORMANCE 3-① □キーワードを用いて要約を書くことができる。 Unit 1 L.6PERFORMANCE 3-③
	後期	□キーワードとなる語（句）を聞き取ることができる。Unit 2 □説明，物語，会話など，まとまりのある英文を聞き，その概要や要点を理解することができる。Unit 2・3 □ディベートやプレゼンテーションの内容を聞いて，質問をすることができる。	□チャート等を使いながら，論理構造を捉えることができる。Unit 2 □人間，社会，自然などに関するさまざまな内容の英文を，目的に応じて速読したり精読したりして，論理展開をとらえながら理解することができる。Unit 2・Unit 3 □様々なジャンルの英文を読み，詳細を把握することができる。Unit 3	□社会的な話題に関する写真を1枚選び，即興で2分間会話を続けることができる。PERFORMANCE 3-⑤ □与えられたテーマについてディベートを行い，即興で質疑応答をすることができる。PERFORMANCE 3-⑦ □ポスタープレゼンテーションをし，即興で質疑応答をすることができる。 PERFORMANCE 3-⑨ □ALTへのメッセージを漢字1字で書き，2分間で説明することができる。	□与えられたテーマについて，賛成・反対それぞれの理由を3つずつ書くことができる。PERFORMANCE 3-⑥ □探究の時間に発表した内容について，200語程度の英語にまとめることができる。PERFORMANCE 3-⑧

理解活動においては，「聞くこと」に焦点をあてるレッスンと「読むこと」に焦点をあてるレッスンに分けて概要把握から詳細理解につながるように指導をしています。「話すこと」「書くこと」については，授業中に積極的に言語活動を取り入れ，年に4回の定期試験の約1週間前にパフォーマンステストを実施しています。*Compass I*・*II*・*III* の授業や英語表現Ⅰ・Ⅱなどの授業で，生徒が様々なタイプの言語活動やパフォーマンステストを経験し，スパイラルに力を高めていくことができるようにしています。下図は「話すこと」についてのパフォーマンステストの一覧です。

Performance Test（Speaking）　●Interaction ■Presentation

Text book	Year	The First Term		The Second Term	
		No.1（前期中間）	No.2（前期期末）	No.3（後期中間）	No.4（後期期末）
English Communication I	1	■Speech 1 Self-introduction -Three points -Explanations	●Opinion 1 "Which is better?" ●Situation 1 Airplane & Airport	●Situation 2 Shopping -Colors, Price, and Size	■Speech 2 What is important? -Three points -Reasons
English Expression I	2	●Picture Describing 1 "What are they doing? ●Opinion 2 "Do you think ...? "	■Presentation 1 Rules in public places ●Picture Describing 2 -Explaining the rules	●Opinion 3 "Which is better?" ●Opinion 4 "Agree or disagree?"	■Speech 3 School Excursion -What did you do? -What did you learn?
English Communication II	2	●Interview 1 Famous Person -Asking questions	●Situation 3 Restaurant Foods & Ingredients	■Presentation 2 Countries, Food, Places, Culture, and Basic Info.	■Presentation 3 Questionnaires Data & Graphs
English ExpressionⅡ	3	●Interview 2 -Asking questions -What did you learn?	●Discussion -Sharing experiences -Sharing opinions	●Debate -Social issues -"Agree or disagree?"	●NIE Talking about articles in newspapers
English Communication III	3	■Using Keywords ●Opinion 5 "Do you think ...? "	■Speech 4 Universal Design ●Picture Describing 3	●Opinion 6 -Social issues -"Agree or disagree?"	■Poster Presentation 4 ●My favorite Chinese character

●印は「やり取り」，■印は「発表」です。「やり取り」のテストを多く実施している理由は，生徒が高校を卒業した後，目の前にいる相手と情報をその場で伝え合うことが多くなるだろうと想定し，様々な場面や状況に対応できるコミュニケーション能力の育成を目指しているからです。

◆「やり取り」のパフォーマンステスト例

● Situation
・飛行機内，税関での会話（1年前期末）
・雑貨屋，衣料品店での会話（1年後期中）
・飲食店のメニュー・材料説明（2年前期末）

教科書の内容と同様の場面や状況を設定し，よく使う語彙や表現を使ってペアワークを実施します。生徒は，ALT のところへ行ってカードを引き，カードに書かれた指示や情報をもとに，即興でやり取りをして目的を達成します。評価のポイントは，①語彙や表現を使い十分な情報のやり取りをし，②状況に応じて適切に対応しながら，③積極的に会話を続けることができる，などです。

● Interview
・有名人と記者の会話をする（2年前期中）
・トピックを選んで2分間で ALT に質問し，情報を JTE に2分間で説明する（2年前期中）

「やり取り」の指導では，生徒が互いに言いたいことを言って会話を終わらせるのではなく，相手からより多くの情報や考えを引き出すために工夫して質問することができるように指導をします。評価のポイントは，①質問をして十分に情報を引き出し，② ALT が答えた内容を受けてさらに質問し，③相槌をうち反応しながら会話を続けることができる，などです。

● Picture Describing
・人々の動作の説明（2年前期中）
・場面や状況，様子の説明（3年前期末）
・写真の内容を説明し，関連した社会問題に関する自分の考えを述べる（3年後期中）

授業では教科書の写真やカードを使った練習を通して語彙や表現を増やし，伝える方法を指導します。テストでは生徒が写真の内容を ALT に説明し，ALT の質問に即興で答える活動をします。評価のポイントは，①幅広い語彙や文法を使いながら，②情報を整理して具体的に説明し，③質問に的確に答えることができるかどうか，などを評価します。1年生では身の回りの日常的な話題を扱いますが，2年，3年生になるにつれて，教科書で扱うトピックも環境，科学，文化，社会問題などに広がっていくので話題を広げていき，問いを投げかけるような写真を使います。

● Opinion
・比較をして良いものを勧める（1年前期末）
・考えとその理由を述べる（2年前期中）
・賛成か反対かを述べる（2年後期中）
・社会問題について話す（3年前期中）
・賛成か反対かを述べ議論する（3年後期中）

また，少しずつ自分の考えを述べ，その考えをサポートするための理由を付け加え，論理的に話すことができるように指導します。評価のポイントは，①幅広い語彙や文法を使って，②考えをサポートする具体的な理由や説明を挙げながら，③自分の考えを伝えようと努力することができること，などです。次のようなルーブリックを毎回用意し，生徒に示して実施するようにしています。

Rubric　　No.＿＿＿＿　Name ＿＿＿＿＿＿＿＿

	Vocabulary and Grammar	Opinions with reasons and examples	Try to maintain conversation
A Excellent	Wide range of vocabulary and grammar to explain their ideas fully.	Able to express their opinions clearly and support their ideas with two or more good reasons and examples.	Able to confidently interact with teachers and maintain conversation for two minutes or more.
B Good	Limited use of vocabulary and grammar. Able to explain their ideasbriefly.	Able to express their opinions with two adequate reasons and examples.	Able to answer the questions, talk with teachers, and maintain conversation for about two minutes.
C Need Improvement	Limited use of vocabularyand grammar. Hardto explain their ideas.	Unable to support their ideas with good reasons or examples.	Unable to maintain conversation with teachers and only gives short answers.

評価のポイントを生徒に示して伸ばしたい力を明確にすることにより，生徒はそのポイントに気を付けながら英語を使うようになっていきます。

＊

今後も，生徒の様子をよく観察して，先生方と情報を共有し，次期学習指導要領の実施に向けてスムーズに移行していくことができるように準備を進めていきたいと思います。

（たなか　ちさと・山梨県立甲府城西高等学校教諭）